



米沢市報道資料

東北中央自動車道

「福島大笹生 I C～米沢北 I C」間

平成 29 年 11 月 4 日（土）に開通決定

平成 29 年 9 月 13 日

建設部 都市整備課

担当 課長 山口 正廣

電話 22-5111（内線）5200

平成 29 年 9 月 13 日、国土交通省山形河川国道事務所及び福島河川国道事務所、福島県、山形県並びに東日本高速道路(株)東北支社山形工事事務所が、東北中央道自動車道（福島大笹生 I C～米沢北 I C）の開通時期について、記者発表しました。

記者発表の内容は次のとおりです。

また、この記者発表を受け、中川市長がコメントを出していますので、併せてお知らせします。

記者発表の内容

東北中央自動車道 ふくしまおおざそう 福島大笹生 I C～よねざわきた 米沢北 I C 間

平成 29 年 11 月 4 日（土）に開通します。

～冬期間においても福島～米沢間の安全、安心な通行を確保～

国土交通省、東日本高速道路(株)が事業を進めて参りました東北中央自動車道のうち、ふくしまおおざそう 福島大笹生 I C（よねざわきた インターチェンジ）から米沢北 I C（よねざわきた インターチェンジ）までの延長 35.6 km が平成 29 年 11 月 4 日（土）に開通する事になりました。

今回の開通にあわせて、山形県が整備する地域活性化 I C の よねざわちゆうおう 米沢中央 I C が新たに開通するほか、福島県が整備する地域活性化 I C の ふくしまおおざそう 福島大笹生 I C も完成します。

今回の開通によって、次の効果等が期待されます。

効果 1：冬期間においても福島～米沢間の安全、安心な通行を確保

効果 2：広域的な観光交流を支援

効果 3：物流効率化による地域産業の活性化を支援

1 開通区間：東北中央自動車道

ふくしまおおざそう 福島大笹生 I C ～ よねざわきた 米沢北 I C （延長 35.6 km）

（福島県福島市大笹生）

（山形県米沢市窪田町）

※ 福島大笹生 I C から米沢北 I C 間は「無料」で通行できます。

※ 今回の開通区間は自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、二輪車（125cc 以下）は通行で

きません。

また、福島大笹生 I C～米沢八幡原 I C 区間は危険物積載車両の通行はできません。

2 開通日

平成 29 年 11 月 4 日（土）

※ 当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせいたします。

3 地域活性化 I C※

<small>よねざわちゅうおう</small> 米沢中央 I C	交差道路名	<small>よねざわたかはた</small> 主要地方道米沢高島線
<small>ふくしまおおざそう</small> 福島大笹生 I C	交差道路名	<small>かみなぐらいいざかだて</small> 主要地方道上名倉飯坂伊達線（H28.9 一部開通）

※ 地域活性化 I C は、高速道路の有効活用を目的として、地方公共団体が主体となって追加 I C の整備を行うものです。

4 国土交通省山形河川国道事務所 記者発表に関するホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

米沢市長のコメント

本日、国土交通省から、東北中央自動車道の「福島大笹生インターチェンジ～米沢北インターチェンジ」間が、平成 29 年 11 月 4 日（土）に開通するとの発表がありました。

早期完成が熱望されてきた東北中央自動車道（福島大笹生～米沢北間）がめでたく開通の運びとなったことは、本市にとりまして大きな喜びであり、これも本事業の施工に当たられております国土交通省をはじめ関係各位の並々ならぬ御尽力と御協力の賜物と感謝を申し上げます。

本道路の開通によりまして、福島～米沢間の所要時間が大幅に短縮され、交通混雑の緩和、救急医療体制の整備、生活環境の改善など、無料開放されることと併せ、様々な面で安全性や快適性が大きく向上することが期待されます。また、本市が全国の地域と直接高速道路で接続されることは、地域間の連携・交流ネットワークが大きく拡大することにつながり、企業の進出、物流量の増加等に加えて、観光客の誘客など、経済の活性化が大いに見込まれます。

来年度には、南陽高島～山形上山間の開通も予定されており、更なるネットワークの広がりが期待されます。今後とも、開通がもたらす整備効果を本市の発展につなげられるよう、全力で取り組んでまいります。

平成 29 年 9 月 13 日

米沢市長 中 川 勝